

平成27年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月13日

上場取引所 福

上場会社名 サイタホールディングス株式会社
 コード番号 1999 URL <http://saita-hd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 才田 善之
 (氏名) 梯 久男

TEL 0946-22-3875

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年6月期第2四半期の連結業績(平成26年7月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第2四半期	1,945	△13.6	△29	—	27	△77.6	47	△61.3
26年6月期第2四半期	2,251	52.4	93	—	122	—	122	—

(注) 包括利益 27年6月期第2四半期 29百万円 (△75.3%) 26年6月期第2四半期 118百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年6月期第2四半期	7.52	—
26年6月期第2四半期	19.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年6月期第2四半期	5,138	2,093	40.7	332.07
26年6月期	5,335	2,083	39.0	330.41

(参考) 自己資本 27年6月期第2四半期 2,093百万円 26年6月期 2,083百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年6月期	—	0.00	—	3.00	3.00
27年6月期	—	0.00	—	—	—
27年6月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年6月期の連結業績予想(平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,800	5.7	140	10.2	110	△25.7	60	△64.9	9.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年6月期2Q	6,610,000 株	26年6月期	6,610,000 株
② 期末自己株式数	27年6月期2Q	304,730 株	26年6月期	304,305 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年6月期2Q	6,305,494 株	26年6月期2Q	6,307,050 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. 四半期建設事業受注の概況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、家計や企業のマインド・景況感が弱含むなか、消費増税後の落ち込みからの回復にもたつきがみられました。しかしながら企業の前向きな投資スタンス、雇用や所得環境の改善、原油価格の下落に伴う企業コスト軽減や家計の購買力上昇、などを背景に景気は緩やかな持ち直しに転じるものと思われまます。

建設業界におきましては、政府による経済対策実施等による公共投資は堅調に推移するものと見込まれるものの、円安基調の続くなか建設関連コストの高止まりや熾烈な受注競争等で経営環境は、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは総力を挙げて受注活動を行うとともに、グループ各社の収益改善に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は19億4千5百万円（前年同四半期比13.6%減）、営業損失2千9百万円（前年同四半期は営業利益9千3百万円）、経常利益2千7百万円（前年同四半期比77.6%減）となり、四半期純利益は4千7百万円（前年同四半期比61.3%減）となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業形態として完成工事高が下半期、特に第3四半期に偏ることから、通期の業績予想に対し第2四半期までの売上高の割合が低くなるといった季節的変動があります。

セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。

(建設事業部門)

当第2四半期連結累計期間の受注高は5億4千6百万円（前年同四半期比61.2%減）、完成工事高は7億5千9百万円（前年同四半期比24.0%減）、営業損失は1千8百万円（前年同四半期は営業利益7千1百万円）となりました。

(砕石事業部門)

当第2四半期連結累計期間の売上高は7億3千7百万円（前年同四半期比13.9%減）、営業利益は7千6百万円（前年同期比43.1%減）となりました。

(酒類事業部門)

当第2四半期連結累計期間の売上高は2億7百万円（前年同四半期比19.4%増）、営業損失は2千6百万円（前年同四半期は営業損失3千2百万円）となりました。

(その他の事業部門)

その他の事業部門の当第2四半期連結累計期間の売上高は2億4千万円（前年同四半期比8.7%増）、営業利益は1千万円（前年同四半期比72.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は24億4千万円となり、前連結会計年度末に比べ1億6千万円減少いたしました。これは主に受取手形・完成工事未収入金等が2億2千3百万円増加し、現金預金が4億3千5百万円減少したことによるものであります。固定資産は26億9千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ3千6百万円減少いたしました。有形固定資産が8千3百万円減少し投資その他の資産が5千5百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、51億3千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億9千7百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は24億9千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億2千9百万円減少いたしました。これは主に短期借入金4千7百万円、未払費用が5千8百万円及び未成工事受入金が4千7百万円減少したことによるものであります。固定負債は5億5千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ7千7百万円減少いたしました。これは主に長期借入金7千3百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、30億4千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億7百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は20億9千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ1千万円増加いたしました。

この結果、自己資本比率は40.7%（前連結会計年度末は39.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年6月期決算発表時（平成26年8月19日）に公表した通期の業績予想については現時点での変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,510,602	1,075,089
受取手形・完成工事未収入金等	785,866	1,009,690
未成工事支出金等	171,900	215,698
繰延税金資産	51,262	64,263
その他	90,187	81,318
貸倒引当金	△8,840	△5,720
流動資産合計	2,600,978	2,440,339
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	413,893	398,837
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	699,985	641,613
土地	755,470	755,470
リース資産(純額)	51,331	40,305
建設仮勘定	—	2,267
その他	54,862	53,115
有形固定資産合計	1,975,543	1,891,610
無形固定資産		
採石権	34,782	26,859
その他	3,754	3,721
無形固定資産合計	38,536	30,581
投資その他の資産		
投資有価証券	244,568	272,617
保険積立金	150,269	153,703
繰延税金資産	20,989	22,277
その他	371,299	393,902
貸倒引当金	△66,832	△66,825
投資その他の資産合計	720,294	775,675
固定資産合計	2,734,375	2,697,867
資産合計	5,335,353	5,138,207

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	521,132	554,656
短期借入金	1,633,888	1,586,811
リース債務	21,504	22,463
未払費用	114,814	56,617
未払法人税等	26,725	3,299
未成工事受入金	119,150	72,083
工事損失引当金	—	30,100
賞与引当金	8,737	4,210
その他	176,858	162,711
流動負債合計	2,622,811	2,492,954
固定負債		
長期借入金	430,498	356,547
リース債務	37,234	25,155
退職給付に係る負債	127,572	135,717
役員退職慰労引当金	27,102	27,962
その他	6,693	6,087
固定負債合計	629,099	551,469
負債合計	3,251,911	3,044,424
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	716,574	716,574
利益剰余金	476,650	505,124
自己株式	△35,648	△35,728
株主資本合計	2,100,526	2,128,920
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,650	16,051
為替換算調整勘定	△15,435	△51,189
その他の包括利益累計額合計	△17,085	△35,137
純資産合計	2,083,441	2,093,783
負債純資産合計	5,335,353	5,138,207

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)
売上高		
完成工事高	999,353	759,831
兼業事業売上高	1,251,785	1,185,994
売上高合計	2,251,138	1,945,825
売上原価		
完成工事原価	875,994	721,466
兼業事業売上原価	903,074	935,566
売上原価合計	1,779,069	1,657,032
売上総利益		
完成工事総利益	123,358	38,364
兼業事業総利益	348,710	250,428
売上総利益合計	472,069	288,792
販売費及び一般管理費	378,881	318,170
営業利益又は営業損失(△)	93,188	△29,378
営業外収益		
受取利息	257	237
受取配当金	1,006	1,078
固定資産賃貸料	2,001	1,992
為替差益	18,552	49,490
持分法による投資利益	16,771	12,737
貸倒引当金戻入額	3,000	4,001
雇用調整助成金	851	—
その他	5,453	4,070
営業外収益合計	47,894	73,606
営業外費用		
支払利息	15,948	14,757
その他	2,738	2,071
営業外費用合計	18,686	16,829
経常利益	122,396	27,399

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	3,016	367
特別利益合計	3,016	367
特別損失		
固定資産除却損	0	0
減損損失	4,700	174
特別損失合計	4,700	175
税金等調整前四半期純利益	120,712	27,592
法人税、住民税及び事業税	5,013	1,646
法人税等調整額	△6,767	△21,445
法人税等合計	△1,753	△19,798
少数株主損益調整前四半期純利益	122,465	47,391
四半期純利益	122,465	47,391

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	122,465	47,391
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,598	17,702
為替換算調整勘定	△11,190	△35,754
その他の包括利益合計	△3,591	△18,052
四半期包括利益	118,874	29,339
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	118,874	29,339
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	120,712	27,592
減価償却費	113,506	133,222
減損損失	4,700	174
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,532	△3,569
賞与引当金の増減額(△は減少)	△21,242	△4,527
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△13,800	30,100
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△18,386	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△4,073
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△80,182	860
受取利息及び受取配当金	△1,264	△1,315
支払利息	15,948	14,757
為替差損益(△は益)	△18,552	△49,490
その他の営業外損益(△は益)	1,421	1,000
持分法による投資損益(△は益)	△16,771	△12,737
固定資産売却損益(△は益)	△3,016	△367
固定資産除却損	0	0
売上債権の増減額(△は増加)	87,626	△220,676
未成工事支出金の増減額(△は増加)	3,880	△18,444
たな卸資産の増減額(△は増加)	19,016	△10,236
仕入債務の増減額(△は減少)	△245,171	29,312
未払消費税等の増減額(△は減少)	△2,654	2,735
未成工事受入金の増減額(△は減少)	80,420	△47,066
その他の資産の増減額(△は増加)	△30,006	△34,677
その他の負債の増減額(△は減少)	60,608	△60,815
小計	54,260	△228,243
利息及び配当金の受取額	1,887	2,207
利息の支払額	△15,566	△15,177
法人税等の支払額	△95,998	△26,725
法人税等の還付額	0	8,972
営業活動によるキャッシュ・フロー	△55,416	△258,966

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△135,300	△120,000
定期預金の払戻による収入	135,300	120,000
有形固定資産の取得による支出	△194,903	△63,710
有形固定資産の売却による収入	3,433	367
貸付けによる支出	△1,800	△3,000
貸付金の回収による収入	6,211	2,714
保険積立金の積立による支出	△5,461	△3,433
その他	△500	△602
投資活動によるキャッシュ・フロー	△193,021	△67,664
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,615	△15,031
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△86,007	△105,997
自己株式の取得による支出	—	△80
リース債務の返済による支出	△9,383	△11,119
配当金の支払額	△18,790	△18,798
財務活動によるキャッシュ・フロー	89,435	△151,026
現金及び現金同等物に係る換算差額	15,788	42,144
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△143,214	△435,512
現金及び現金同等物の期首残高	961,409	1,084,488
現金及び現金同等物の四半期末残高	818,194	648,975

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	999,353	856,649	173,480	2,029,483	221,655	2,251,138	—	2,251,138
セグメント間の内部売上高又は振替高	8,200	21,111	576	29,887	15,681	45,569	△45,569	—
計	1,007,553	877,761	174,056	2,059,371	237,336	2,296,708	△45,569	2,251,138
セグメント利益又は損失(△)	71,868	134,991	△32,370	174,488	6,139	180,628	△87,440	93,188

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額87,440千円には、セグメント間取引消去45,569千円、各報告セグメントに配分していない全社費用41,870千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(固定資産に係る重要な減損損失)
「その他」セグメントにおいて、工具器具備品等の減損損失4,700千円を計上しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	759,831	737,806	207,210	1,704,848	240,977	1,945,825	—	1,945,825
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	16,112	591	16,704	12,698	29,402	△29,402	—
計	759,831	753,919	207,802	1,721,552	253,675	1,975,228	△29,402	1,945,825
セグメント利益又は損失(△)	△18,460	76,810	△26,385	31,963	10,569	42,533	△71,911	△29,378

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額71,911千円には、セグメント間取引消去29,402千円、各報告セグメントに配分していない全社費用42,508千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

4. 四半期建設事業受注の概況

(株式会社才田組受注高)

	受注高	
	千円	%
平成27年6月期第2四半期累計期間	462,100	△65.1
平成26年6月期第2四半期累計期間	1,323,671	47.5

(注) ・受注高は、当該四半期までの累計額であります。
 ・パーセント表示は、前同四半期比増減率であります。

受注実績内訳

			平成27年6月期 第2四半期累計期間		平成26年6月期 第2四半期累計期間		比較増減	増減率
			千円	%	千円	%	千円	%
建設事業	土 木	官公庁	291,820	63.2	889,670	67.2	△597,850	△67.2
		民 間	87,680	19.0	34,343	2.6	53,336	155.3
		計	379,500	82.1	924,014	69.8	△544,513	△58.9
	建 設	官公庁	—	—	—	—	—	—
		民 間	82,600	17.9	399,657	30.2	△317,057	△79.3
		計	82,600	17.9	399,657	30.2	△317,057	△79.3
	合 計	官公庁	291,820	63.2	889,670	67.2	△597,850	△67.2
		民 間	170,280	36.8	434,001	32.8	△263,720	△60.8
		計	462,100	100.0	1,323,671	100.0	△861,570	△65.1

(注) ・パーセント表示は、構成比率であります。